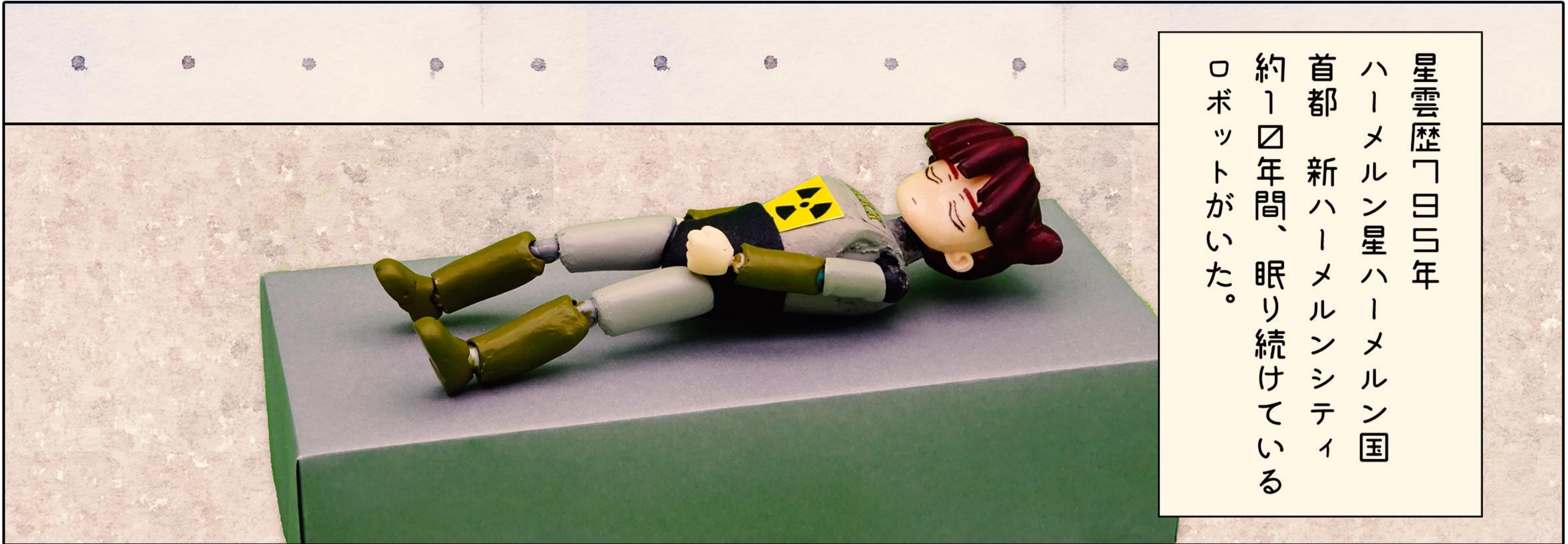


第7話 アトミツ君 目覚め



このマンガは、架空の星、ハーメルン星を舞台としたフィクションであり、実在の人物や団体などとは関係ありません。
ところで、あなたの国のエネルギー政策は、どうですか？

第8話 アトミツ君 大地に立つ



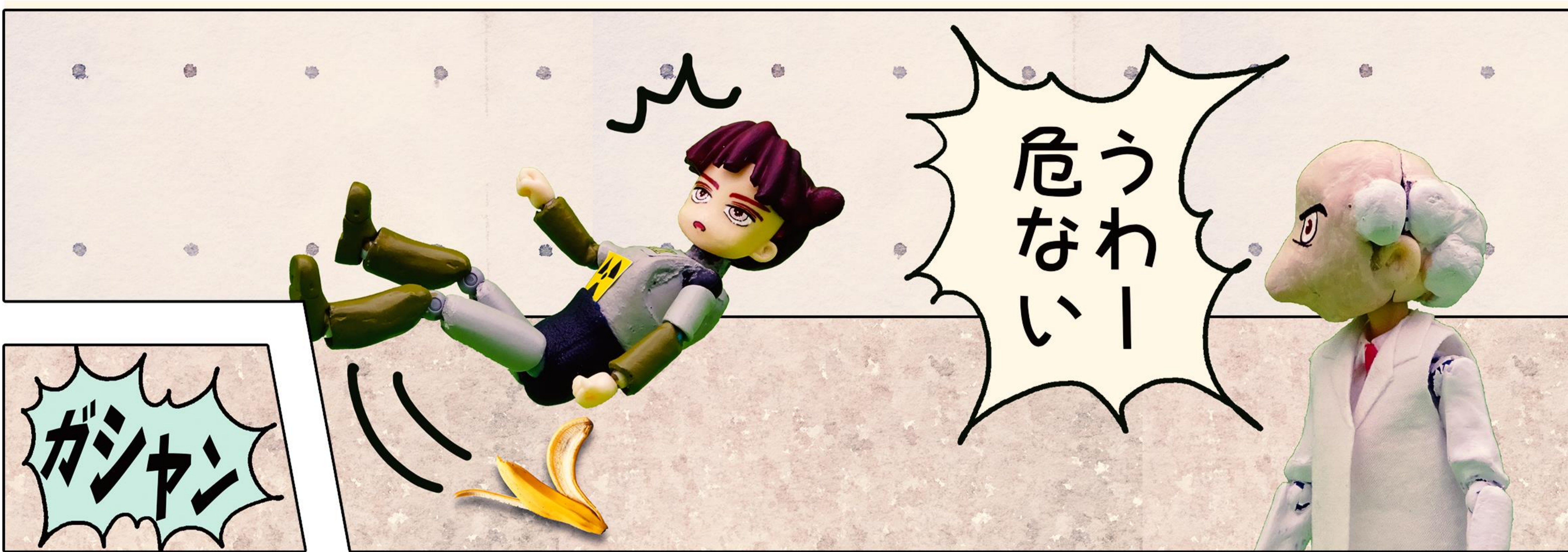
もう立って
歩ける
はずじゃよ

「アトミツ君」
超小型化した
核融合炉を備え
大型原子力発電所と
同等のエネルギーを
作り出せる



もう
走ったりも
できるよ

ただし
大きな衝撃を受けると
ハーメルン国全土が
一万年間立ち入れない
大事故になることが
既に確認されている



うわー
危ない

ガシャン



全然
大丈夫
だったよ

走ったりしたら
危ないぞ

<解説>
アトミツ君の胸のロゴ
「KKK」は、国際電力
研究所による格付けで
あり、「高価、危険、
脅威」を意味している。

<業務日誌>
アトミツ君は、無事に再稼働を果たし、順調に運転をしている。
危険なことは、何も生じていない。 東海橋

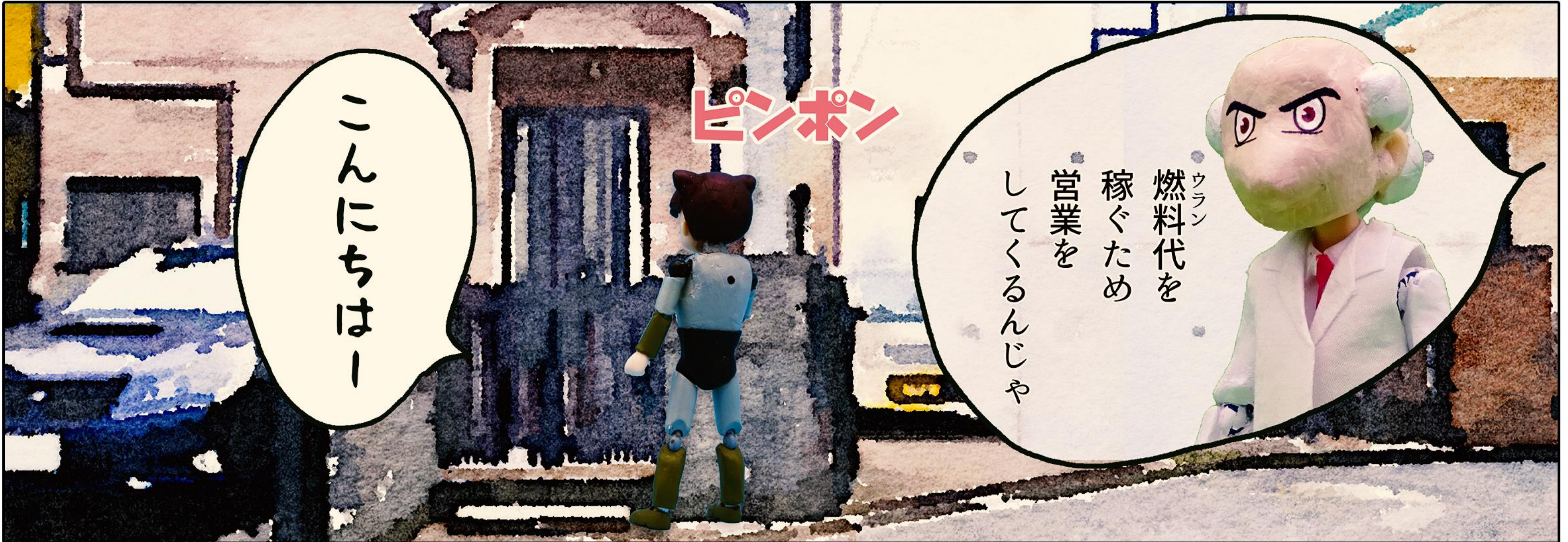
第9話 新必殺技





<解説> アトミツ君に、空を飛ぶ機能はない。

第11話 アトミツ君 初仕事



このマンガは、架空の星、ハーメルン星を舞台としたフィクションであり、実在の人物や団体などとは関係ありません。ところで、あなたの国のエネルギー政策は、どうですか？

第12話 アトミツ君 初仕事2

